
私達の関係

silvia

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私達の関係

【Nコード】

N1218D

【作者名】

silvia

【あらすじ】

短いkissの続編。これだけでも、読めるとおもいます。暗がりの映画館でのちょっとしたドキドキです。

私と岡田先輩の関係はなんだろう？

毎日遊んでる。けど、二人ではなくて三人で。

もう一人、岡田先輩の隣に住んでいる石田先輩と一緒に。

初めて岡田先輩と話した日にキスした。

岡田先輩に今彼女がいないのも聞いた。

けど、岡田先輩から何か言われたわけではない。

私の気持ちは・・・、

キスした時から決まっていた。いや、会った瞬間から……。一目ぼれに近い。

かつこいいわけではない。

遠くから見かけたときは「怖い」というイメージしかない。

けど、近くで見ると、話すと優しい目とがっちりとした体型。ちょっと関西なまりのある話し方。全てが私の中の何かをとらえた。

「珠樹、迎えにきたぞ。買物に行くぞ」

石田先輩が迎えに来てくれた。

私の住んでいるところから安いスーパーは遠い。近くのスーパーは

生きが悪いくせに高い。だから、先輩が車を出してくれる時に一緒に連れて行ってもらえるように頼んでいた。そして、今日の買物も岡田先輩も一緒だ。

「どうせ、今日は週末。遊びまくるかあ」

石田先輩が妙に高いテンションになっている。

確かに週末、これといった娯楽があるわけではないこの街で遊びまくると言っても飲むか何処かに出かけるかのどちらしかなく、何故か私達は遊ぶ時は飲むよりも出かけるほうをよく選んでいた。

「今日はどこに行こうか？」

岡田先輩も普通に聞いてくる。

「映画みたいです！」

ちよつとマイナーだけど、私の大好きな俳優が出ている映画の上映がちょうど封切りになっていたのだ。

「映画なんて何年も観てないなあ。いいねえ」

と二人の賛同を得て映画を観ることに。

私の大好きな俳優が出るなら、と後ろの真ん中あたりを陣取った。

「一応、先輩なので奥どうぞ」

と、先輩二人を奥へと勧めたのですが、

「男二人で並ぶのは嫌」

と猛反撃をくらい、私が真ん中になる形で席についた。

上映までにポップコーンと飲み物を買って談笑。

真ん中と言う事と私が一番食べるから、との理由で私がポップコーンを持つ事に。

上映時間になり、あたりが暗くなっていく。

映画を観ながら、ポップコーンを食べ続けた私はいつの間にかポップコーンがなくなっていることに気がついた。もう、カップにはカスしか残っていない。

そうになると、カップを持っているのが妙に苦痛になる。

けど、床に置くと絶対に二人に

「食べきったの？」

と笑われる。

いつも、笑われキャラだが自分からネタを提供するのも嫌だしなあ・

そんな事を思っていると、左からカップに手が伸びてきた。

「・・・？食べたの？」

こつそりと岡田先輩が耳元で聞いてきた。

私は少しうなずくと

「食べすぎ」

と笑いをこらえながら私の手からカップを取り上げ自分の足元においてくれた。

そして、普通に手を握ってきた。

ビックリして岡田先輩の顔を見てしまう。

『ん？どうかした』

そんな顔で私をみて、スクリーンを指差す。

映画を観ろって言われてももう集中できない。

左手だけが温かくなっている。

右から聞こえるいびきにちょっとホツとしながらも、私はやっぱりドキドキしていた。

私と岡田先輩の関係は何だろう？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1218d/>

私達の関係

2011年1月26日01時45分発行